

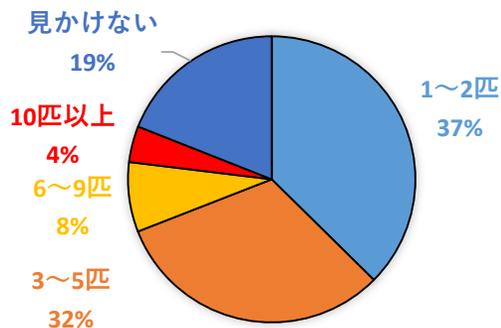
ねこ・どこ・しらべ隊！アンケート調査結果【概要版】

調査の概要

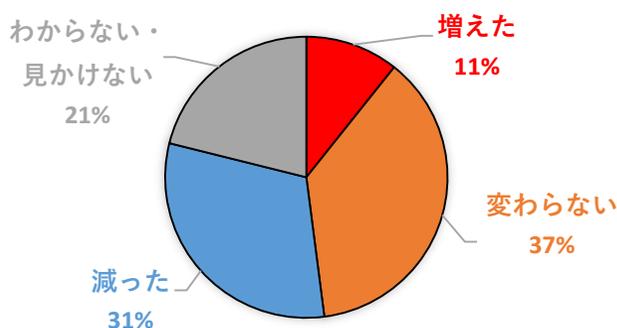
- ◆目的：のら猫の地域ごとの生息数や増減を把握し、猫避妊去勢手術助成金交付事業の効果測定などに役立てる
- ◆対象：市民等（豊中市に通学や通勤している人を含む） ◆実施方法：市公式LINEリサーチ機能
- ◆周知方法：市公式LINE、市HP、チラシ ◆実施期間：令和7年10月31日から11月30日まで ◆回答数：711件

調査結果

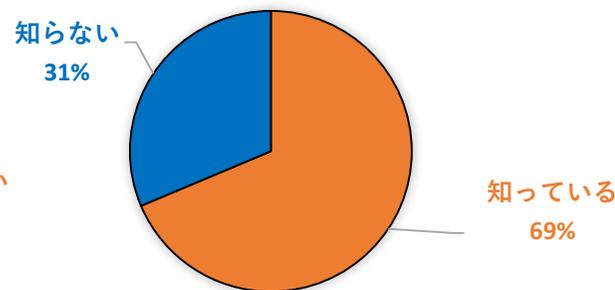
見かける猫の数



猫の増減についての実感



TNR活動の認知度



避妊去勢手術との関係

- ・見かける猫の数と、令和4～6年度の猫避妊去勢手術助成金申込書に記載されていた猫の捕獲場所をそれぞれ小学校区別に集計しました。
- ・その結果、前回（昨年度）と同様に、見かける猫の数が多い地域ほど、助成金を利用した猫の捕獲及び避妊去勢手術が行われている傾向にあることがわかりました。

考察

- ◆猫の数について、数年前と比べて「増えた」「変わらない」「減った」と感じている方の割合は、前回と比べて有意な差は無く、猫の分布に変化はあるものの、市内の猫の総数は大きく変化していないものと推察されました。
- ◆直近3年間の猫避妊去勢手術助成金との関係からは、見かける猫の数が多い地域ほど手術が多く実施されている傾向が認められ、手術されている地域ほど猫の数が少なくなる傾向は認められませんでした。
- ◆避妊去勢手術の実施によって猫の数が変化し始めるには数年以上かかると考えられます。今後も猫に関するアンケート調査を行うとともに、TNR活動の周知啓発に努めて参ります。

校区別見かける猫の数×合計手術頭数（R4～R6）

